



令和6年3月11日 NO.10
 新宮町立新宮東中学校
 校長 藤田 勉

生徒数 455名

1年生	2年生	3年生
165名	143名	147名



凜として、矜持を胸に旅立ち！

3月8日(金)、第5回卒業証書授与式を挙行し、147名の卒業生が東中を巣立っていきました。

今年度は、感染症対策による制限が不要となり、4年ぶりに、保護者の人数制限も行わず、校歌や卒業の歌の合唱を行うとともに、在校生として2年生全員が式に参加し、卒業生の門出を祝いました。



【卒業証書授与式の様子】

式では、代表生徒が、答辞で、「これからどんな困難があっても、『諦めずに粘り強く最後まで頑張る』力と、しなやかな心をもってすれば、私たちは絶対に乗り越えられます。東中生としての矜持を胸に、今、この学び舎を巣立ちます。」と、旅立ちの決意を述べてくれました。そして何より、「式に参加する姿で感謝の気持ちを伝えたい」と、姿勢や呼名の返事なども最後まで精一杯頑張り、凜として堂々とした姿で巣立っていきました。



【募金活動の様子】

その3年生ですが、卒業前の3月5日(火)、公立一般入試の日に、受験が終わった生徒の代表者が、能登半島地震の支援のために、ナフコとロピアで、街頭募金活動を行ってくれました。卒業ギリギリまで、「人のために何かをやりたい」というあたたかい気持ちに溢れる自慢の卒業生たちです。

さらには、その卒業生を少しでも美しい環境で巣立たせたいと、3月2日(土)、PTAのみなさんが、花の苗植え活動を行ってくれました。ご協力いただき、本当にありがとうございました。



【活動に協力いただいたPTA】

保護者・地域の皆様、新宮町の未来の宝である本校の卒業生を、これからも見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

1. 2年生も頑張っています！

2月5日(月)、6(火)、1, 2年生では、生徒総会に向けた学級審議を行いました。特に、6日の「身だしなみ」

についての審議では、右の写真のように、生徒手帳を片手に、活発に、班で確認しあ



【班での身だしなみ審議の様子】

り、学級全体で意見を出し合ったりする姿が見られました。生徒にとって、東中の今の「身だしなみ」ができた経緯や目的などを再確認でき「身だしなみ」について考えるよい機会になったと考えています。

本校の「身だしなみ」は、生徒たちが、「一人一人の身だしなみを含めた行動がその場の雰囲気をつくってしまう」ことなどにも思いを巡らせ、思いを込めてつくったものです。一人一人が、日々、自分の見だしなみに、しっかりと気を配って大切にしてほしいと考えています。

また、2月21日(水)、第2回校区いじめゼロサミットを行いました。

今回のサミットでは、まず、各学校の取組について報告がありました。どの学校も、「相手や自分を大切に



【サミット終了時、手を振る様子】

する心を育てている」と強い決意と自信を持って活動内容を発表してくれました。また、来年度の共同宣言をつくる協議では、各学校が共同宣言に入れたいと思う言葉を発表してもらい、それを本校生徒が、短時間で、1つにまとめていきました。今後も、東中校区の小・中学生みんなで、「いじめゼロ」の実現を目指して、取組を継続していきます。

3月の主な行事(予定)



3/12(火)	PTA役員会・運営委員会
18(月)	生徒総会
22(金)	修了式、離任式
4/8(月)	始業式
10(水)	入学式